

平成27年度事務事業評価シート

取組みコード 52131

区分	補助金・交付金	担当課	商工観光課	作成日	平成27年5月15日
事業名	(一財)繊維産業会運営費補助金	開始年度	不明	予算科目	6.1.2.3.1

1 事業の概要

総合計画での位置づけ	
部	第5部 多彩な産業の活力あるまちづくり
章	第2章 活力と魅力ある商工業の振興
節	第1節 工業の振興
基本施策	3 地場産業の振興
取組みの基本方向	(1)繊維産業に対する融資・補助制度の充実につとめるとともに、繊維産業会の運営と後継者の育成を支援します。
根拠法令等	一般財団法人繊維産業会運営費補助金交付要綱
目的 (誰・何を対象に、何のために)	本町の伝統産業である繊維産業の総合的な振興発展を図るため、繊維関連事業者の育成及び伝統文化の継承事業を実施する(一財)繊維産業会を支援する。
内容・方法 (何を行っているのか)	繊維産業という本町の伝統産業の振興や地域貢献を目的に、「藍染め」や「手織り」、「紙すき」など、各種体験教室等の公益事業に対する経費の一部と、繊維会館(レインボープラザ)の施設管理として、消防設備の点検費用や床・受水槽等の清掃費用、光熱水費など、日常的に必要な経費の一部を補助している。(繊維産業会の運営費全体のうち、公益事業と施設の維持管理経費に限定した補助事業)

2 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標	指標名	平成21年度	平成28年度				
	『工業の振興』について「満足」と感じる住民の割合	24.8%	35.0%				
	製造業の製造品出荷額等	3,163億円 (平成20年)	3,320億円				
(A) 総合計画の節の目標を達成するため本事業に求められる成果	繊維産業の振興発展及び伝統産業を継承する各種体験教室等の充実を図る。						
(A)の成果をあげられているか測るための指標(成果指標)	増減	指標の説明	項目	基準年度 (平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
繊維会館の施設利用者数	増	施設利用者数を指標とし、各種体験教室等の参加度合いを測定する。	計画値		20,000.0	20,000.0	20,000.0
			実績値	21,868.0	20,239.0	21,876.0	
			達成度※自動計算		101.2	109.4	0.0
(B) 成果指標の目標を達成するため本事業において町が行う活動	本事業は補助金の給付のみであるため、町の活動としては、申請書の受理、報告書の審査等だけであることから、活動指標の設定は行わない。						
(B)の活動状況を測るための指標(活動指標)	増減	指標の説明	項目		平成25年度	平成26年度	平成27年度
			計画値				
			実績値				
			達成度※自動計算		計測不能	計測不能	計測不能

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年度	基準年度(決算) (平成24年度)	平成25年度(決算)	平成26年度(決算見込)	平成27年度(予算)
(A) 事業費(円)	4,700,000	3,865,000	3,905,000	3,905,000
(B) 概算職員数(人)	0.008	0.008	0.008	0.008
(C) = (B) × (E) 人件費(円) ※自動計算	66,400	66,400	66,400	66,400
(D) = (A) + (C) 総事業費(円) ※自動計算	4,766,400	3,931,400	3,971,400	3,971,400
単位当たりコスト※自動計算	218.0	194.2	181.5	
財源内訳(円)	特定財源			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源※自動計算	4,766,400	3,931,400	3,971,400	3,971,400

4 事業の項目別評価(分析)

項目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 <small>(公費を投入して実施することが妥当な事業か)</small>	法令等で義務付けられた事業である		B
	民間サービスで同様の事業は実施されていない、市場原理に委ねることができない	○	
	国や県において同類種の事業が実施されていない	○	
	事業開始時から事業目的や町民のニーズの変化がない		
	事業・サービスの提供時間帯及び場所は公平に提供されている		
	受益に応じた負担は適正である	○	
	事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質である	○	
	町民の日常生活に必要な事業である		
	上記のいずれにも当てはまらない		
有効性 <small>(基準年と比較して成果が上がっているか)</small>	成果指標について平成26年度の目標を達成している	○	A
	基準年度と比較して成果が向上している	○	
効率性 <small>(なるべく費用をかけずに成果を上げているか)</small>	基準年度と比較して費用の縮減ができている (費用の縮減率が成果の向上率以上か)	費用減、成果アップ	A
有用性 <small>(施策の成果指標の目標達成に貢献しているか)</small>	総合計画の節の目標達成のための本事業の効果	直接的	A
	総合計画の節内での本事業の優先順位	高い	
総合評価 ※自動判定		良好に実施できている	

5 特記事項

--

6 自己評価(担当課)

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
理由	本町の伝統産業を生かした各種体験教室を開催し、繊維産業の振興発展に寄与する取り組みに対して、引き続き支援していく必要がある。					
今後の方向性	繊維産業会は、町事業のつつじまつり、勤労祭、ふるさとまつり等への参加協力や本町の伝統産業の振興や継承等を目的に、「藍染め」や「手織り」、「紙すき」など各種体験教室等の公益事業等を実施して、半原地域への観光客誘致に取り組んでおり、町として、こうした地域貢献等の活動を実施している繊維産業会の負担軽減を図りながら、側面からの支援を継続していく必要がある。					

7 1次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	所管課の方向性のとおり					

8 2次評価(外部評価:行政改革推進委員会)

評価結果	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	/					

9 2次評価(実施のない場合は1次評価)を踏まえた対応案(担当課)

現状のまま引き続き事業を実施する。

10 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 改善	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 再構築	<input type="radio"/> 廃止
理由・改善方針	現状のまま引き続き事業を実施する。					